

## 女性技術者のさらなる活躍に向けた私の思い

西部電気工業株式会社  
福岡支社  
土持 七海さん

### 1. はじめに

2018年4月に西部電気工業株式会社に入社し、今年で6年目となります。

今回女性として初めて経験した「直営工事研修」と私の「業務内容」等についてご紹介させていただきます。

### 2. 入社きっかけ

大学時代、情報通信系を専攻していたこともあり、情報通信に関わる仕事につきたいと思っていました。私の研究室の教諭が進路担当だったこともあり、「西部電気工業という会社があって、九州のインフラを支えている会社なんだけど、昨年初めての女性社員が情報通信の部



職場内女性社員と（左側が土持さん）

署に入社してみたいだよ。女性として活躍していける場所でもあると思うけどどうかな？」と提案されました。そして会社説明会に参加し、私のやりたかったことである情報通信の施工管理の業務内容や、福利厚生等の良さを感じ、西部電気工業に入社したいと思いました。入社する前、通信建設業は男性が就く仕事だと思っていましたが、会社説明会を受けて「男性・女性関係なく働いていけそう」と思い、応募し、無事採用され今に至ります。

### 3. これまでの業務内容

2018年4月に入社してから、半年間は福岡にありませぬ技術研修センターにて新入社員研修に参加しました。ここでは、NTT工事の基礎知識や実際にフィールド内での建柱作業やケーブル布設作業等を行いました。入社して間もなかったこともあり、実作業を行うことへの不安もありましたが、同期とともに半年間過ごし、とても貴重な研修だったと感じております。



【氏名】 土持 七海  
【所属】 福岡支社（現在、西部電設株式会社 福岡支社 北九州技術センターに出勤中）  
【出身】 鹿児島県  
【入社年】 2018年4月  
【最近ハマっていること】 最近ゴルフを始めました。社員の方、上司の方とコースを回っています！難しいですが、ベストスコア目指して練習を頑張っています！



西部電気工業パンフレット撮影風景

OJT後3年間、工事長として施工管理業務に携わっています。工事内容としては、高度無線工事や、電柱工事また、UMC装置等主に一般工事に従事してきました。昨年はサービス総合工事の施工管理にも従事する機会があり幅広く工事に携わってきました。西部電気工業の情報通信分野では女性工事長がほとんどおらず、現場の方が驚かれることが多いです。しかし、女性だからという理由で働きづらいことは全くありません。それは現場の方々が「女性だから」と区別せずに接してくださるからだと思います。そのため毎日楽しく施工管理業務を行えています。

#### 4. 直営工事研修を経験して

直営工事研修とは、西部電気工業で行われている育成計画の一環で、福岡にある技術研修センタに各県から集まって、実際の現場作業等を経験するという研修です(写真1・2)。2022年11月から2023年4月末までの半年間、女性社員として初の直営工事研修に取り組んできました。

今回私は入社4～9年目までの12名の研修生と一緒に



写真1 直営工事研修での班長担当



写真2 直営工事研修での危険体感研修

に研修を行いました。直営工事研修は現場いきなり出て作業をするのではなく、技術研修センターフィールドにて、NTT設備新設～撤去まで一連の流れを経験します。作業をしている中でどうしても「力作業」において男性より劣ってしまう部分があります。実際に直営工事研修に参加するまでは「大丈夫かな、やっていけるかな」と不安に感じることもありましたが、他のメンバーが“力作業”の部分カバーしてくれたことにより、そんな不安も解消され研修に参加できました。

研修を開始して約3カ月後から実際に街中での作業が始まりました。現場研修にあたって私は“工事長目線”“協力会社目線”の2つの“目線”に目を向けながら研修に取り組んできました。今までは工事長目線でしか現場を見られていなかったため、実際に作業を行うと既設設備での作業や、現用回線を扱う作業などとても責任重大な作業ばかりでした。「安全に作業してください」と伝えるのは簡単ですが、安全作業を行っていく難しさを学ぶことができとても貴重な経験となりました。

このように、普段では経験することのない現場作業が経験でき、工事長としての「現場目線」「安全対策」等

でさらなるスキルアップにもつながりました。

また、直営工事研修を通して、「工事基本I」「光施工」などのNTT資格取得をしました。これからも資格取得を積極的にチャレンジし、自己のスキルアップのみならず習得した知識・技術を会社およびお客様のために役立てていきたいです。

## 5. 現在の仕事は？

2023年5月に北九州技術センタに異動になり、現在は一般工事の施工管理業務として、工事調整や社外対応等が主な業務です。また主な工事内容として、北九州全域の健全化工事、また複合施設の通信設備の新設工事に携わっています。

配属後すぐに、大型施設の工事を担当することになりました。今まで全く経験したことのない工事でもとても不安でした。1つの現場に何十もの会社が施工会社として携わっており、建設現場でのルールや工事内容を理解するので精一杯でした。現場立会を行いつつ、協力会社の方々と試行錯誤しながら作業を進めていますが、毎回新

しい発見や学びがあり、こんな大きな工事に携われてよかったと感じております。竣工日までしっかりと頑張っていこうと思います。

## 6. これからのこと

女性が少ないといわれている中で私がここまで仕事を続けられたのは、周りの方々の温かさや、女性でも働きやすい環境があったからだと思います。最近では結婚をしても働いている女性はたくさんいますがその中でも「施工管理を続けていく」というのはなかなか難しいものなのかと思っていました。しかし、結婚休暇や育児・産後休暇もしっかりと取得でき、復帰してからも働きやすい環境が整っている会社だと思います。また私は夫が同じ職場ということもあって、当社でも男性育休制度があり、実際に取得する社員も増えてきているので夫婦で

育児・仕事を二人三脚で、頑張っていければと思っています。

現在、西部電気工業情報通信部署の女性は私を入れて3人しかいません。これから、もっと多くの女性工事長が働いてほしいと思っています。そのためには、女性同士の会話の中でも出てくるように、「女性も働きやすい環境」を作り続けていくのが大切だと感じます。

働きやすい環境面では、当社では育児のための勤務時間短縮制度が小学校3年生まで可能であるので、それらを活用すると共に、女性の活躍の場としては、これまでに社内活動として新入社員の説明会や、通建業界の女性座談会等にも参加させていただきましたので。これからも積極的に参加して、通建業界での女性の活躍に貢献すると共に、女性のみではなく社員全員が働きやすい環境を会社全体でさらに築いていけるよう、頑張っていきたいと思っています。



職場の仲間とゴルフ場